



vol.186 2009年7月号

編集・発行

社団法人
日本プロテニス協会
広報・企画推進委員会

〒108-0074
東京都港区高輪3-24-16 ISAビル3F
TEL:03(5791)1965
FAX:03(5791)1966
E-mail:kyokai@jpta.or.jp
URL:http://www.jpta.or.jp

JPTA

news

第一回ジュニア育成強化 2009/06/04

CONTENTS

- ◆ 理事長挨拶 / 総会報告 1
- ◆ 理事会報告 2
- ◆ 第一回ジュニア育成強化報告 3~4
- ◆ ジュニア全国選抜報告 / NGTトーナメント地区大会結果 5
- ◆ 能登国際女子オープンテニス2009開催 6~8
- ◆ 札幌国際オープンテニス2009観戦記 9
- ◆ 資質向上委員会セミナー報告(江坂テニスセンター) 10
- ◆ 資質向上委員会セミナー報告(JPTA事務局&高輪テニスセンター) 11
- ◆ 資質向上委員会セミナー報告(JPTA事務局) 12
- ◆ 資格認定委員会 新入会員挨拶 / UPテスト合格者 / プロテスト日程一部変更 / ミクシサイトについて 13
- ◆ 2009JPTAコンベンション開催日程について / 事務局より 14
- ◆ 会員変更届け 15
- ◆ 公認推薦賛助企業 16

就任のあいさつ

理事長 渡辺 功



この度平成21・22年度理事長として5期目を迎えることになりました。いつでも引退をと思いつつここまでやって来ましたが、いよいよ最後の任期として臨む覚悟です。

私のテニスに対する情熱は、日本のテニスが全体に良くなる事この一点にあります。テニス界が盛んになれば、必ず我々に帰ってくると信じています。これまでもその思いで進んで来ました。これからもそのつもりです。

総決算の今期は今後協会が進むべき方向を示し、そのための組織作りと下地を固めたいと考えています。会員の皆様のより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

平成21年度総会報告

平成21年6月10日(水)、協会会議室にて平成21年度総会が予定通り開催されました。会員総数1558名のうち1075名(委任状出席を含む)が出席し、予定された議案の審議をし、それぞれ可決承認されました。

総会は定款の規定に基づき渡辺功理事長が議長となり挨拶、議事録署名人の選出の後、議案の審議に入りました。

第1号議案の平成20年度事業報告及び決算報告については、資料に基づいて、議長からの入会者(60名)、退会者(40名)の他、セミナー、ニュージェネレーションテニス・スカウトキャラバン等の参加者報告、国際トーナメントでの単年度黒字の報告、アカデミーに関しての経過説明、及び鈴木監事の監査報告があり、質疑応答後、可決承認されました。

第2号議案については、資料に基づいて議長よりオンコートセミナーの充実、ニュージェネレーションテニス全国大会の北九州メディアアードームでの開催、スポンサーの関係での大阪国際の急ぎよ中止等の説明があり、質疑応答後、可決承認されました。

第3号議案の会員入退会及び除名報告については事務局より上程され、異議なく可決承認されました。

第4号議案では出席した会員からの質疑応答後、可決承認されました。

第5号議案のその他では出席した会員から今後の協会の事業や総会以外にも会員とざっくばらんに話が出来る場を設けて欲しい等の意見が出され、前向きに検討されることになりました。

平成21年度 第2回 理事会報告

日時 平成21年6月10日(水) 13:15～17:15

場所 事務局会議室

出席者 渡辺 功、田村 賢司、内田 龍之、富岡 信也、太田 耕造、檜垣 泰章、藤沼 敏則、安川 裕也、
佐藤 直子、余語 敏彦、白戸 仁、金丸 由紀、篠崎 浩信

欠席者 伊良子 妙子、平沢 潤

第1号議案 米田良祐会員から新企画についての提案がありました。「見るテニスの楽しさを伝える」ことをメインテーマに数名の往年のプレーヤーや現役プレーヤーが参加。同時に入場者が参加できるイベントやチャリティー等考えている。日程は平成21年12月12日(土)、会場はとどろきアリーナ。質疑応答後、開催する方向で進めていき、次回理事会にて詳細を詰めることになりました。

第2号議案 協会の新体制について田村副理事長及び各委員会委員長より説明があり、討議の結果、以下の新組織で今後活動していくことが承認されました。

・資格認定委員会

委員長 富岡 信也
副委員長 余語 敏彦、八島 正幸、吉田 信之
委員 白戸 仁

・資質向上委員会

委員長 安川 裕也
副委員長 米田 良祐
委員 藤原 弘明、小牧 司和

・広報・企画推進委員会

委員長 檜垣 泰章
副委員長 金丸 由紀、篠崎 浩信
委員 検討中(地区会の中から公募予定)

・国際・トーナメント委員会

委員長 太田 耕造
副委員長 佐藤 直子、平沢 潤(海外特派員)、
富岡 好平

・ジュニア委員会

委員長 藤沼 敏則
副委員長 太田 耕造、石津 吏、桑原 崇
委員 田村 伸也(育成ヘッドコーチ)、
平沢 潤、国米 健太、山崎 章、
吉田 真幸、井上 丈士、荒井 英樹、
大竹 基史、坂尾 和之、
平下 政美(スポーツ医科学)

・特別委員会

委員長 田村 賢司
総務・財務 富岡 信也、藤沼 敏則
スポンサー(涉外) 太田 耕造
新公益法人 富岡 信也
テニスの日 安川 裕也
コンベンション 篠崎 浩信
授賞倫理 檜垣 泰章
地区会 金丸 由紀
選挙 田村 賢司
グローバル化推進 平沢 潤
公認テニスアカデミー・公認専門学校・オフィシャル
スクール・安全管理講習会
田村賢司

第3号議案 その他大阪国際中止に関する報告。5月21日大阪、5月26日東京でのセミナー報告と6月25日東京の募集状況と集客の依頼がありました。また、今年のコンベンションを10月4日(日)・5日(月)に有明にて開催することになり、詳細が次回理事会に示されることになりました。

2009JPTAニュージェネレーションテニス

第一回 ジュニア育成プログラム 実施報告

ジュニア委員会 ヘッドコーチ
田村伸也

実施日：09年5月29日(金)～31日(日)
場 所：KEN'Sテニスクラブらぼーと(千葉) コート6面(ハードコート)
参加者：強化メンバー18名(男女各9名)
育成メンバー16名(男女各8名)
講 師：渡辺 功、太田 耕造、田村 伸也、吉田 真幸、
荒井 英樹、清水 俊輔、御領原 順子



練習内容

☆ **テーマ：**
グランドストローク・サーブ・レシーブ
もう一度基本から見直そう
しっかり根を張れ、ゆっくり芽を出せ

◎ **テニスをする前に**
挨拶をきちんとしよう：
・おはようございます
・お願いします
・ありがとうございます
時間を守ろう

◎ **テニスをするにあたっての心構え**
練習は不可能を可能にする
絶対に諦めない：やめたら終わり
苦手なショットはない
フットワークの悪い人はいない
ジャンプがフットワークだ
パートナーの打ったショットは最高のショット
ダブルスのパートナー・練習のパートナー

1日目

<p>13:00 ウォーミングアップ 手と足のコーディネーション： 二拍子三拍子(諦めずにやり続ける) ストレッチ：変化走 アシリティードリル+ダッシュ：2種類×4回 起き上がりダッシュ：4種類×1回</p> <p>13:30 ミニテニス ○自分の形にこだわること、ボールの回転(トップスピン・スライス)、ストレート・クロス、フットワーク、ショートクロスの説明、さらにミニテニスのレベルアップを強調</p> <p>14:00 球出しドリル： ○ワイパー：フットワークとコントロール ○スパインドリル1：前後のフットワークを鍛える8字ドリル 1球目・フォアのクロス 2球目・斜め前に詰めてバックのクロス 3球目・後ろに下がリバックのクロス 4球目・斜め前に詰めてフォアのストレート このドリルのバリエーションを考える：順番とコースを変えて色々組み立てる ○スパインドリル2： 相手を左右に振った後バックでウイナー狙い 相手を左右に振った後フォアでウイナー狙い 相手を左右に振った後フォアで回りこんでウイナー狙い ○スパインドリル3：回り込みフォアを多用した攻撃的ドリル ○スパインドリル4：ミドルコートからの打ち込み</p>	<p>16:00 サーブ・レシーブ練習 グリップ：トスの上げ方と心構え(リラックス)： よいテクニク・スムーズでシンプルな動き・優れた腕の振り・体を使ったサーブのフォーム セカンドサーブでも簡単にポイントを落とさないように攻撃されない技術を身につけよう ジャストミートされない切れのある回転サーブ ブロックリターン(第一サーブの時)とアタックリターン(セカンドサーブの時)</p> <p>16:40 クールダウン 17:00 終了 18:30 夕食 19:30 講義 ジュニア憲章について 伸びる選手の条件・ジュニア憲章・ジュニア選手心得・脳の話(反復練習が大事)</p> <p>20:30 終了 22:00 就寝</p>
---	---



2日目

ラリー練習での心得

練習のパートナーの打ったショットは最高のショット
アウトボールこそ練習
取れないボールはツーバウンドでも取る

- 9:00 雨のためビデオ鑑賞：渡邊 功氏
温故知新：往年の名プレーヤーを見る
- 10:30 ウォームアップ
手と足のコーディネーション：
二拍子三拍子（諦めずにやり続ける）
ストレッチ：変化走
- 10:45 ワイパー
チャンスボールの打ち込み
スマッシュ+スイングボレー
- 11:30 ラリー練習
ストレート・クロス：80%の力でつなぎあう
- 13:00 昼食
- 14:30 V字ラリー：コントロール練習

- 16:00 クロス・クロス・ストレートラリー
クローズドスキルからオープンスキルへ
選手Aは常にクロスに打ち続ける・選手Bはクロスに2球打った後ストレートに打つ・最初は単につなぎあう・次にクロスはつなぎで、ストレートは攻撃するつもりで、さらにそのストレートをカウンターアタックするつもりでコントロールできるようにする。リズムはパンパンパンパン・パンパンパンパンとなるように頑張る。打つ方向が決まっているので慣れてくると、結構繋がるようになる。最期は自分の状況判断でクロスからの展開にしてい（何でもあり）
コースだけからメリハリをつけて・最後は状況判断でラリー・ネットプレーへ
- 17:00 サービスからの2:1シングル練習
- 17:30 クールダウン・終了
- 19:00 夕食
- 20:00 講義
清水俊輔：自分の経験談

3日目
試合練習と基本練習



感想

今回のテーマは、グラントストローク・サーブ・レシーブ
もう一度基本から見直そう：しっかり根を張れ、ゆっくり芽を出せでした。一日目の球出し練習はスピンドリルを中心に動きとテクニックのトレーニングをしました。セット数は試しにやったら2セットで疲れるということだったので8球の2セットでやったのですが、本場スペインではなんと120球連続でやっているのです。これを選手たちに見せたら歓声とともにびっくりしていました。まだまだ甘いですね。甘いなんてものではありません。次回からは20球~30球を目標にしてい<予定です。二日目はラードリルでいつもの三種類（V字ラリー：クロス・クロス・ストレートラリー1：1のパス対ボレー）のほかにもう一つ、2:1のサービスからのシングルスとレシーブからのシングルスを入れてみました。日ごろの練習に組み込んでもらいたいと思います。

今回は育成の選手も強化の選手も張り切って頑張っていました。最期に今回一緒にお手伝いしてくださいましたスタッフの方、参加されたコーチの方、同行していただいた保護者の方、お疲れ様でした。

全国選抜 ジュニア報告書

ジュニア委員会 ヘッドコーチ
田村伸也

▼ プロテニス協会の育成強化選手の全国選抜ジュニア出場選手と戦績

14歳以下	男子:恒松 拓未	ベスト4順位決定戦にて3位
	女子:増井 菜裕	一回戦負け
12歳以下	女子:大矢 希	ベスト8順位決定戦にて5位
	:山口 真琴	一回戦負け
	:中村 礼	ベスト4順位決定戦にて4位

今年の12歳以下の男女とも昨年よりレベルが上がったような気がした。特に男子はなかなかの選手が3人ほどいた。わが育成の3人もなかなか健闘した。

山口真琴は一回戦負けではあるがサーブは出場選手中一番良かったし、ストローク力も上位にいる。ただその後の攻め方が甘く勝利にはならなかった。アドバイスをしておいたが敵の第二サーブの時、下がりすぎていて、打点が低く攻撃できていない。セカンドサーブの打ち込み練習が必要。安易なストレートリターンやストレートのつなぎ球から展開されている。中ロブの後何をしたいか分からない。中ロブを打った後ボレーカットの準備とか、打ち込む準備とかが見えてこない。中ロブの後打たせてカウンターを狙う。相手が打ち込む体制になっていたらどちらかに予測をして動いたりフェイントをかけたりして、何とか取ろうとする姿勢が足りない。アプローチ+ボレーではパスを打たれてしまう。いいボールを打って状況判断でのボレーカットにする。カウンターアタックのストレートは相手が回りこんでバックに打ち込んだ時にする。センターに打ってから甘くバック側に入ったからといって逆クロスにエースを狙うのはリスクが高い。ちゃんとクロスに打ってからとかストレートに打ってから、相手を動かしてからだと、オープンコートか逆を突くことになるので、エースになる確率が上がり逆クロスにエースを狙ってもリスクが低くなる。カウンターアタックをしっかりクロスに打たずセンターに入るとまた攻撃されてしまう。しっかり狙う。

中村礼のベスト4は立派である。まだパワーが無いが合わせ打ちが上手く、カウンターアタックが効果的に決まった。特に準々決勝の風の強い日のプレーは見事で、走り回り合わせ打って、時には高い打点からの打ち込みが良かったし、風下からのドロップショットも効果的であった。準決勝

はパワーで押されたが、パワーはこれからいくらかでもトレーニングをすればついてくる。これからの頑張り期待したい。

大矢希は強風の吹く中の試合で負けてしまったが、ストローク力は上位にある。サーブのグリップを薄くしての改良が必要かもしれない。風の日は風に乗せるショット・サーブと風下からのドロップショット、風上からの中ロブからボレーカットなどを考えてほしいが、あの強風では難しかったのかもしれない。風は友達の心を忘れてはならない。いずれにしてももっともっとコントロールとスピードアップをしてハイレベルのテニスをしてほしいと思う。

今年の14歳以下はレベルが昨年よりも下がっているように見えた。13歳の選手が活躍できたのもそのせいではないか。

恒松拓未は打ち出すと打ち続けるような気がする。たまには休んで様子を見たり、相手に打ち込ませてカウンターを狙ったりも面白いと思うが、自分のテニスを貫くのが一番大事である。ただ敵に打ち込まれたときの守備の強化が課題である。カウンターを狙うのか中ロブで返すのかしっかり考えて打つべきと思う。ただ返していると敵に打ち続けられてしまう。サーブ力はピカイチでサービスダッシュは彼だけである。このテニスを続けてほしい。

増井菜裕は、ショットショットはすば抜けている。後はハードなトレーニングを積みかさね、どんなボールも見逃さず取りに行くナダルのような、言葉は悪いがくそ根性を備えると生まれ変わる。この技術を活かさないと手は無い。

今回の出場選手の今後を期待したい。全日本ジュニアが楽しみである。
以上



JPTA 小・中学生トーナメント 地区大会結果

▼ 第6回 JPTA中学生トーナメント大会結果

【東北地区大会】 日程：5月16日(土)・5月17日(日) 会場：山形県総合運動公園テニスコート

【男子優勝】 佐藤 泰 中2 米沢YY 【女子優勝】 福井 愛 中3 イラコTC山形
【男子準優勝】 染谷 啓介 中1 イラコTC山形 【女子準優勝】 牧田 千咲 中3 イラコTC山形

【九州地区大会】 日程：5月30日(土)・5月31日(日) 会場：北九州ウエストサイドテニスクラブ

【男子優勝】 小柳 裕庸 中3 福岡パシフィックTA 【女子優勝】 安上 明里 中3 ITS九州
【男子準優勝】 坂本 遥一郎 中2 油山TC 【女子準優勝】 大石 歩美 中2 ITS九州

▼ 第4回 JPTA小学生トーナメント大会結果

【東北地区大会】 日程：5月16日(土)・5月17日(日) 会場：山形県総合運動公園テニスコート

【男子優勝】 寒河江 太一 小6 ai TA 【女子優勝】 武田 茉里香 小6 イラコTC山形
【男子準優勝】 松本 侑也 小6 酒田Jr 【女子準優勝】 柏倉 葉月 小5 ATC

【九州地区大会】 日程：6月13日(土)・6月14日(日) 会場：北九州ウエストサイドテニスクラブ

【男子優勝】 安増 篤史 小6 グローバルアリーナ 【女子優勝】 山村 寿莉 小6 北九州ウエスト
【男子準優勝】 安上 昂志 小6 ITS九州 【女子準優勝】 鶴田 陽菜 小6 TFTC

【東海地区大会】 日程：7月5日(日) 会場：ピスタヴェルデ春日井

【男子優勝】 藪 巧光 小6 h2 ETA 【女子優勝】 宮田 みほ 小6 TEAM KOMADA
【男子準優勝】 坂本 光 小6 Wish TC 【女子準優勝】 小島 未央奈 小6 木曾川LTC

第12回 ニュージェネレーションテニス・ ジュニアスカウトキャラバン 地区大会結果

【近畿地区大会】
日時:6月28日(日)

会場：カンカンアリーナ
参加人数：男子11名、女子8名、合計19名

【高学年:選抜】
黒川 彩子 (小6) Tennis Company

【高学年:推薦】
望月 勇希 (小6) テニスクラブ:コスパ三国ヶ丘
白出 晶太郎(小5) カンカンアリーナ
寺尾 紘輝 (小6) Tennis Bullet
藤原 早気 (小5) カンカンアリーナ

【低学年:選抜】
内田 夏樹 (小3) Tennis Company

【低学年:推薦】
中村 菜乃 (小3) カンカンアリーナ
樋口 葵 (小3) SIC





大会スケジュール

日程	試合予定
9/6(日)	シングルス 予選1回戦 予選準決勝
9/7(月)	シングルス 予選決勝 ダブルス 予選決勝
9/8(火)	シングルス 本戦1回戦 ダブルス 本戦1回戦
9/9(水)	シングルス 本戦1回戦 ダブルス 本戦1回戦
9/10(木)	シングルス 本戦2回戦 ダブルス 本戦準々決勝
9/11(金)	シングルス 本戦準々決勝 ダブルス 本戦準決勝
9/12(土)	シングルス 準決勝 ダブルス 決勝
9/13(日)	シングルス 決勝



交通アクセス

能登はバスや電車の数が非常に限られています。目的地と(目的地から)能登空港を結ぶ交通手段で一番便利なのはふるさとタクシーです。(金沢方面以外)自由に周遊するなら、レンタカーか観光タクシー。渋滞がないからペーパードライバーでもOKです。

● ふるさとタクシー

乗合(9人乗り) 定額運賃 片道(1人)700円 ※コート付近下車の場合ご利用される日の前日の午前中までに電話にて予約してください。

予約時に①お迎えする場所・お送りする場所②ご利用人数③連絡先電話番号をお伝えください。

▼ 詳細は

http://www.notohantou.net/access/hurutaku_yoyaku.html

☆選手・選手付添の方は能登空港～大会会場～宿舍へのシャトルバスが運行予定です。



能登国際女子オープンテニス2009
実行委員長 佐藤直子

能登国際女子オープンテニスは地震で被害を受けた「テニスの町・能登町」を応援しようという心意気からスタートしました。私は初めて能登町へ行った時、町のところどころに「テニスの町」と書かれているのを見て、心が熱くなりました。嬉しくて私の血が沸き立ったのです。「テニスの町」を、テニス愛する私たちが応援しないでどうする、そういう気持ちで一杯になりました。一人でも多くの人を、能登国際女子オープンに集めたいのです。どうぞ応援に、または気楽に観戦に、いらっやってください。藤波運動公園に上っていく前のあの海沿いの道を車で走ると、自然に「♪緑の中を走り抜けてく真っ赤なポルシェ♪」と口走ってしまいます。気持ちいいですよ。みんなで一緒に歌おうではありませんか! 能登国際で会いましょう!

JPTA能登国際女子オープンテニス2009
事務局担当 酒井



JPTA能登国際女子オープンテニス2009、事務局担当の酒井です。

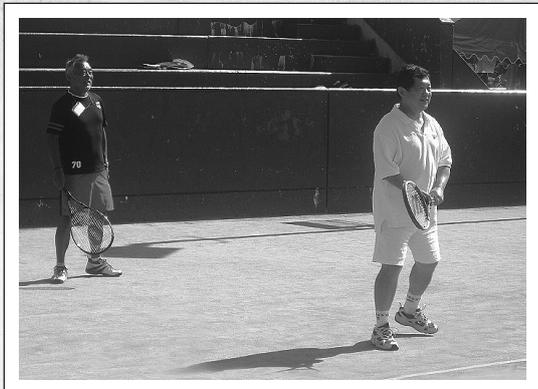
私は昨年も能登国際の運営のお手伝いをさせて頂きましたが、是非皆様にも一度は能登に足を運んで頂きたいと思っています。能登の素晴らしさは足を運んで頂いた方には必ず実感して頂けます!!山と海に挟まれた所にテニスコートがあり、選手の中には海に入って泳いでいる選手もいたようです。そんな自然に囲まれた素晴らしい環境はもちろんのこと、私自身能登に行くにあたり一番楽しみなのは能登の「人」に会えることです。いつも温かく、優しい笑顔で迎えてくれます。大会もそんな地元の方・テニス協会の方・役場の方・会社の方と一緒に運営するので、一味違う大会です。能登の自然の中で、今年も沢山の笑顔が見られるよう頑張ります!!



興味のある方、一緒に大会運営をしてみませんか??

ボランティアを募集しています!! →→ 詳細は大会オフィシャルHPまで
<http://jpta-tennis09.noto-tourism.com/index.html>

JPTA酒井の ☆今年の能登国際イチオシ人☆



在ヨルダン日本国大使
塩口 哲朗 氏

昨年は在ヨルダン日本国大使 塩口哲朗さんにもお越し頂き、テニスを楽しんでおられました！
塩口さんも凄く能登をお気に入りのようです。
今年も能登国際にヨルダンからいらっしゃる予定です！
写真は理事長が指導されている所です！
とても仲が良いお二人です。

田中 真梨 プロ(フリー)

田中プロは、日本プロテニス協会プレイヤーズ会員の一人であり、現在ランキングはWTA512位JTA24位(6月現在)です。能登国際出場は今年で3年目。1年目はシングルスベスト16、ダブルス準優勝。2年目はシングルスベスト16、ダブルスベスト8でした。3年目こそ単複優勝狙います！オンとオフですいぶん感じが違う田中プロですが、写真の通り、普段は笑顔が可愛い選手です!!皆さん、応援よろしく願い致します。

田中真梨プロブログ →→→ http://www.40love.jp/tanaka_m/



ご来場頂いた
JPTA会員の方には...

抽選で豪華賞品が当たるかも!?

**大会期間中、体協ポイントを
1回 1ポイント 差し上げます。**

※ ポイント取得には、大会観戦レポートの提出(A4用紙1枚程度)が必要となります。
後日、JPTA事務局(担当:薄井)までお送りください。

**体協ポイントに関する
手続き**

大会本部に来て頂き、①会員番号②氏名③所属④電話番号をご記入ください。
その後、観戦レポート提出と併せてこちらで手続きを取らせて頂きます。

事前イベント情報

ご報告

① 硬式テニス・ソフトテニス 合同レッスン会

平成21年7月4日(土)に硬式テニスの講師に佐藤直子プロ、ソフトテニスの講師に藤井渉プロをお招きし、中能登テニスコート「とりや」にてレッスン会を行いました。

② 佐藤直子の三世代触れ合いテニス 交流体験2009

平成21年7月5日(日)に金沢市教育プラザ富樫体育館にて親子テニス教室を行いました。

☆各イベント詳細は
また次号にてご報告致します。



ご案内

ニュージェネレーションテニス・ ジュニアスカウトキャラバン

時 間：集合・受付 8:45

会 場：ウェストヒルズテニスクラブ

参加費：2,800円

申込方法：所定の用紙に必要事項を記入し、
下記宛にお申込みください。

申込締切：平成21年8月3日(月)

お申込・問い合わせ

社団法人日本プロテニス協会
〒108-0074

東京都港区高輪3-24-16 ISAビル3F

TEL：03-5791-1965

FAX：03-5791-1966

担当：御領原(ごりょうはら)

プロテニス協会 ジュニア担当

8/10
(月)

2009 ファミリー エンジョイテニス

時間・参加費：

1. シングルス大会(受付9:00終了)

参加費：1,500円

2. 親子テニス講習会(受付13:00終了)

参加費：500円

3. ちびっ子テニス講習会(受付9:50終了)

特別講師：佐藤直子氏

参加費：500円(保護者は無料)

会 場：辰口丘陵公園コート

申込方法：所定の用紙に必要事項を記入し、
下記宛にお申込みください。

申込締切：平成21年7月30日(木)必着

お申込先・問合せ

〒920-0035 金沢市金石東3-6-9

TEL:076-267-4551 森野祐美子

8/22
(土)

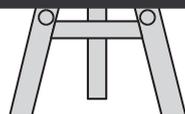
詳細は

JPTA能登国際女子オープンテニス2009大会HP

<http://jpta-tennis09.noto-tourism.com/event.html>

(社)日本プロテニス協会 事務局

03-5791-1965





札幌国際 オープンテニス2009 観戦記

広報・企画推進委員会 副委員長
篠崎 浩信



JPTA主催で3年間、開催されてきたこの大会も、今年から、北海道地区の会員が協力し、地域活性化の一環として行われる大会として、新たな取り組みが始まりましたのでご紹介させていただきます。

JPTA主催の大会から、地元での開催に移行しましたが、JPTAも引き続き、申請手続きの代行や、機材の貸与等、大会の後援として、大会をサポートさせて頂きました。

北海道テニス協会主催となり、開催場所も札幌市テニス協会が置かれる、中島公園に移され、緑に囲まれた美しい公園の中、アンツカーのコートが映える、素晴らしい環境の中で、熱戦が繰り広げられました。

主催も開催場所も新たなことから、新しい大会をはじめるとして準備が大変でしたが、昨年に引き続き、ディレクターである佐藤雅規会員(アドヴァンテージ)をはじめ、アシスタントディレクターである伊東俊之会員(宮の森スポーツ倶楽部)が中心となって準備、運営が進められました。中島公園テニスコートは札幌テニス協会が運営するテニスコートで、大会開催のために地元の方々の



暖かいご理解、ご声援のもと、大会を開催することができました。

「大会を盛り上げたい。北海道で唯一の男子国際大会。自分

が出場することにより、大会が盛り上がってくれればうれしい。」と、アメリカでの試合予定を調整して、大会出場(ダブルス)を英断した鈴木貴男選手(高木工業)。

故郷への貢献を胸に、何か協力したいと、大会サポーター会員へのレッスンや、オリジナルタオルへのサイン、出場選手や大会スタッフへの気配りや対応など、積極的に大会を盛り上げて頂きました。プレーする姿はもちろんのことですが、大会開催へ真剣に取り組むその姿に、ただ敬服するばかりでした。

ダブルスの試合は、鈴木貴男選手、近藤大生組が見事優勝しま

したが、岩見亮選手が、札幌出身の山岸徹郎選手(ウイング札幌)とペアを組み準決勝で対戦し、地元の方々の応援で観戦も盛り上がり、観客席がいっぱいになりました。参加選手も、フューチャーズの大会で、これだけ多くの方々が観戦する中で試合をすることはなく、とても励みになった大会だったと感想を述べていました。

シングルス決勝は、第1回大会準優勝の杉田祐一選手(三菱電機)と、JPTAプレーヤー会員である井藤祐一選手(株空旅ドットコム)との対決になりました。

優勝は杉田選手で、惜しくも井藤選手は、単複とも準優勝でした。

この大会で印象的だったのは、杉田選手や井藤選手と対戦した、若手選手の活躍です。前年度コンベンションで、オンコートでのデモンストレーションを見せてくれた、松尾友貴選手(Fテニス)と、守屋宏紀選手(北日本物産)は、それぞれ惜しくも杉田選手にファイナルセットの末敗退。井藤選手に敗れた、綿貫裕介選手(グローバルテニスアカデミー)は、2回戦で第2シードの伊藤竜馬選手(ミキプルーン)とのフルセットの試合をものにするなど若手選手が大健闘でした。

クレーコートでの戦いは、選手にとっては、ボールのイレギュラーや、サービスブレイクの応酬と、とても忍耐の必要な試合ばかりでしたが、試合を通して、成長していく選手もいて、試合を観戦する側としては、エキサイティングな試合が多く、見ごたえのある大会でした。



資質向上セミナー(関西)報告



資質向上委員会 副委員長：金丸 由紀



開催日時：21年5月21日(木) 午後13:30～午後18:00
 会場：江坂テニスセンター
 講師：(有)パーテックス代表取締役 柏谷 好希氏
 テーマ：明日からすぐに使える、今さら聞けない基礎知識

【 第1部 講義 】

今回は、ホテルマンを経てプロテニスコーチに転身、JPTA会員であり会社設立後の現在はツアーコーチとして国内外を転戦、またキッズからシニアまで幅広い普及レベルの指導に立つた柏谷先生、S級エリートコーチ資格を取得し、自らが進路を続ける柏谷先生に講師をお願いしました。

まず共通理解しておきたいこととして、知識と知恵の違いや、得た知識を潜在能力として、知恵の力でどのように使っていくのが、コーチとして問われるということを整理しました。

そして始まった「今さら聞けない基礎知識」と題された講義の内容のレベルの高さに、参加された方の多くがあせりを感じて「し〜ん…」けれどそれは決して嫌な静寂ではなく、「ちょっと待って!そんなこと今まで考えたことなかったから!」という「気づき」と、「この講義は一部分でも聞き逃したらタイヘンだ!」と、姿勢を正す緊張感の表れでした。

なぜミスをするか…「面が開きましたよ」と結果をただ伝える経過分析ではなく、より適切なアドバイスをする為の機能的動作分析=ミスの原因を1秒前までさかのぼって分析しつきとめることをしているか。

ボールを見るとどういふことか、いつ何を見るのか…ファーストフリーズとセカンドフリーズ、それ以外の場面ではボールを含む状況がみえていだけ。

スタンス…現在、最適と言われるのは身長60~70%だが、バランスを保って動作を行うにはスタンスの中に重心を保つことが大切。
 予測と決断…いつ予測し、いつまでに決断していかなくてはならないのか。
 こういった、毎日のレッスンの中で何気なく、しかし頻りに使っている言葉や考え方の正体を次々と明確に整理していく柏谷講師の言葉のひとつひとつは、その後ろにある膨大な勉強量と時間から抽出された指導技術のエッセンスでした。

さらに、参加者がグループに分かれて答えを考える場面もありました。

①「軌道」「手首」「リズム」「使う」「インパクト」「イメージ」「4/1000秒」「使わない」「スウィング」「背筋」これらのキーワードをつないで、インパクトについて述べる文章を作ってみましょう

②「軸とは?」

(①②の正解は→12ページに掲載!!)

話し合い、意見をまとめて発表するには、今までの自分の考えと今得た知識を整理し、きちんと言葉にできなければなりません。日頃から自信をもって生徒さんに伝えねばならない基礎知識。こんなに奥深いものだったのかと今さらのように実感した瞬間でした。

【 第2部 オンコート 】



コートでは第1部で聞いた、「ボールをどう見るか」ということの実践や、低いボールでは膝を曲げるのではなく、足を開き強く蹴るということを実際にやってみました。

また、サービスでの運動連鎖とトスからの適切な時間に関することや、ジュニアに対する効果的な練習方法についてなどの個々の質問にも、柏谷講師が丁寧に回答して下さいました。

そして「私は「戦略なくして戦況わからず、戦況分からずして戦術見えず、戦術なくして技術なし」と、まず選手に伝えていきます」「勉強を止める時がコーチを辞める時だと思っています」

そんな講師の言葉が、一同の胸に染みていきました。

あつという間に過ぎた4時間半のセミナーを終えて、参加された方々にお願いしたアンケートには、本当に熱心に感想を書き込んで下さいました。こんなセミナーが必要です、もっともっと勉強したい、しなくてはならないと感じましたというメッセージを皆様から頂き、ぜひ今後の企画につなげていきたいと思えました。

今回、参加者の皆様に記入して頂いたアンケートから…

知識がしっかりあるのとないのとはアドバイスの質が全然違ってくるということに改めて学んだ。「学ぶことを止めた時がコーチを辞める時」という言葉が印象に残った。
 20才代 男性

理解はしているつもりでしたが、言葉・文字にできないということはまだまだ理解していないということを痛感した。もっともっと勉強しないとコーチとして失格だと思った。「スキルは一生上がる」という言葉から、まずは自分が出来ることが大切だと思った。
 40才代 男性

今まで考えた事がなかった事を考えられた。知識を得て、それを活かせるようにしたい。沢山の質問に対してとても分かりやすく、熱心に答えて頂き、楽しく勉強ができました。
 20才代 女性

実際に筋肉の使い方など、オンコートで行い、肌で感じて、体験できて良かった。とても参考になった。
 20才代 男性



今回私は現場には行くことが出来なかったのですが、アンケートをまとめていて気付いたことは、今回のセミナーでは、多くの方が「まだまだ自分自身の勉強が足りない、今まで何となく行っていた事が再確認できた…」などなど、現在の自分自身を見直し、新たな決意をされた方が多かったということです。

柏谷講師の「学ぶことを止めた時がコーチを辞める時」という言葉から、水泳のオリンピックメダリスト北島康介選手のコーチである平井昌氏も同じ様な発言をされていたのを思い出しました。「教えている選手(生徒)はどんどん成長し強くなる(上手になる)、それに伴いコーチも成長していかないと選手の成長はストップする」といった言葉です。その言葉を聞いた時、本当にその通りだと思いました。コーチの皆様、忍耐・体力のいる職業ですが、頑張ってください!!

今後も皆様にとって楽しく勉強ができ、知識を得られる有意義なセミナーをどんどん開催していきたいと思っております。若いコーチからベテランコーチまで皆様のご参加を心よりお待ちしております。会場でお会いできる日を楽しみにしております!!

資質向上委員会事務局担当 酒井

資質向上セミナー(関東)報告 ～ プロフェッショナルは内面も磨く ～



会 場：プロテニス協会 会議室
高輪テニスセンター
資質向上委員会 副委員長：米田 良祐



2009.5.25(火)、資質向上委員会 関東セミナーが協会員を中心に20名の参加者が集まり開催されました。
会場は第一部をJPTA事務局会議室、第二部は高輪テニスセンターで行いました。

[第1部 講演]

今回の講演は、協会公認企業でもある明治乳業VAAMから営業担当の樋山達也さんを迎えて、「VAAMの活用法」をお話ししていただきました。VAAMを日頃から常飲している参加者の方も多かったようですが、意外に知っているようで知らないVAAMの成り立ち、スポーツ飲料としての効果的な活用法を聞いて再確

認されているようでした。終了後のコメントを聞いても、「いかに脂質を燃焼させるかが体力を消耗させない為に重要なことなのか理解した」「痩せるというイメージだったが、持久力にも繋がるのだという事を知った」など、VAAMに対する認識を深める時間になったようです。

[第2部 オンコートセミナー]

講師に吉田友佳プロをお迎えして、明日から使える技術:「逆転の発想」と題したセミナーを行いました。

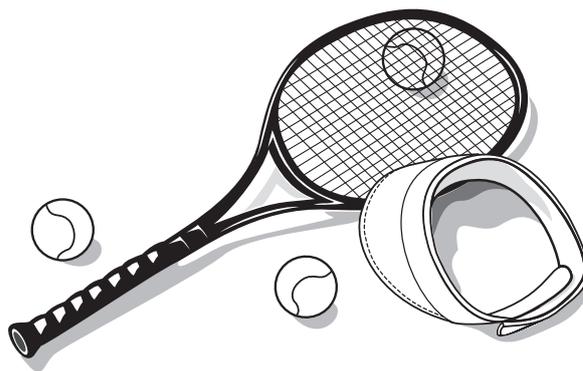
その発想で世界の選手を相手にしてきた吉田友佳プロ。パワーだけに頼らないテニスを実践する彼女のイメージを自らがコートで披露し、その後、解説。そして参加者に実際に打って体感してもらった形式で進行了しました。

- 内容は >>> ◆効果的なフットワーク・身体の使い方
- ◆時間や空間の使い方等々

また合間には多くのQ&A、選手時代のエピソードも話して下さり徐々に参加者の方との距離も縮まっていき、中身も熱を帯びた感じで、あっという間にセミナー時間の2時間が過ぎていきました。

実際にコート内で打った方の意見には「頭では理解していたが、日頃から活用していないと難しい」「プレイはオーソドックスなのかも知れないが、実際に打ってみると、明らかにプレッシャーをかけられた感じがした」との回答が聞かれましたが、参加者の大半がコーチの方だったので、こちらからはコツを掴んでテーマの大半は吸収していたように思えました。

それを象徴するかのように、吉田プロからも「さすがですね!」「上手い!」との声が何度も掛かっていました。



—資質向上委員会 委員長 安川—

コーチとして、指導に必要な情報をどれだけリアルタイムで手に入れているかは、とても重要だと思います。

委員会ではそのお手伝いをするべくあらゆる分野のセミナーや講演を企画していきますので、会員の皆さんには積極的に参加していただきたいと思っています。また、この会をきっかけに会員の皆さんとの連携を図り、協会並びに会員内を盛り上げ、テニス界の発展に努めたいと考えています。

是非、ご意見や要望がありましたら委員会までお知らせください。

資質向上セミナー報告



会場：プロテニス協会 会議室
資質向上委員会 副委員長：米田 良祐



2009.6.25(木)、日本プロテニス協会事務局会議室にて資質向上委員会セミナーを開催いたしました。

今回の講師には、東急スポーツシステム(株)ジュノ テニスドーム嶮山 支配人であられる山本博文氏をお迎えし「素晴らしい職業」というテーマで、ご自身の経験を基にプロテニスコーチとしての生き方をお話して頂きました。

内容は①“自分の棚卸”②“現在の自分”③“聞いてください!”という3つで構成され進められました。

山本さんは現在、会員数1,750名のスクールの支配人という立場で仕事をされていますが、決してその道のりは平たんではなく、どちらかと言えば波乱万丈と言った方が良くかもしれません。

ただ、そんな苦しい時代の話を含め、生い立ち～テニス界に入るきっかけ～コーチ歴～苦労話～現在のテニスでの取組などをとても詳しく話をして下さいたのですが、その

話し方には苦しさを微塵も感じさせないほど柔らかく、そして大変聞き取り易い口調であることにビックリしてしまいましたし、感心してしまいました。

*後で話を聞くと過去に「アナウンサー」を目指す為の勉強をなさっていたとか…どおりで聞き易い訳です。

話の後半では、参加したコーチの方々とワークシェア(対話型)を行い、各自が自分の意見を話し、山本さんが決して上からの目線ではないアドバイス、質問に応じて頂きました。

そして最後には「山本にもこれからの為にアドバイスを下さい!」と発言された時には自身含め皆さんも驚きました。

正直なかなか出来る事ではないと思いますが、これも日頃から心がけている事だそうです。

「自分を振り返る機会と、冷静に今を見つめることが出来る機会は常に持っていないと駄目になってしまいます」



終了後、参加者の皆さんにアンケートをご記入頂きました。

ディスカッションの時間があり、参加された方の話や考え方を多く聞けて勉強になった。同業他社のリーダーの話聞くことにより考え方を比較することができた。

20才代 男性

今ある立場をもう一度考え直そうと思った。話も分かりやすく、とても良かった。

30才代 女性

可能性を追求すること、やれることはいっぱいあるということに改めて気づいた。

30才代 男性

～資質向上委員会より～

協会員の方の経験談を話して頂く場を今後も継続していくつもりです。自分を客観的に見つめ直したり、新たな知識情報を手に入れるとてもいい機会だと思います。是非次回は参加してみてください。是非、ご意見や要望がありましたら委員会までお知らせください。

(関西セミナー10ページの回答)

柏谷講師による正解(参考)

- ①インパクトは4/1000秒しかなく、操作はできない。また、手首は使わず背筋のみを使うので(操作は)不可能である。しかし実際にそのような感覚は存在する。その正体は、イメージを具体化したスウィング軌道とリズムである。
- ②踏んでいる足から股関節と肩甲骨を結ぶ線をそう呼んでいる。斜め線の場合と垂直線の場合がある。キネティックチェーンを最適に行う為に必要で、軸を保てという知恵を使うことによって、スウィングにパワーを生むことはできる。



資格認定委員会

プロテスト(UPテスト)資格昇級者

日時： 4月30日(木)・ 5月 1日(金)	会員番号	氏名	資格	勤務先
会場： 江坂テニスセンター(大阪)	3062	稲本 昌之	P2	江坂テニスセンター
	3452	戸田 文也	P2	江坂テニスセンター
	3453	栗野 公伸	P3	(株)アオノリゾート
	3459	高雄 謙治	P3	クリスタルプランニング
受験者数： 16名(新規含む)	3481	中川 正義	P3	中川清孝法律事務所



▼平成21年度 プロテスト日程 一部変更

月	※筆記、グリップ、アナリシス、打球、レッスンテスト プロテスト	申込締切
10月	東 海：11(日)・12(祝) ロングウッド長久手(愛知)	9/7(月)
	北 海 道：28(水)・29(木) 宮の森スポーツ倶楽部	
11月	関 東：8(日)・9(月) 横浜テニスカレッジ 東武ふなばし(千葉)	10/12(月)

新入会会員挨拶

※入会手續完了の新規会員様

氏名	資格	勤務先
藤田 美和	プロフェッショナル3	アキラインドアテニスクラブ
この度、プロテスト合格とJPTA入会ができることを嬉しく思います。講習・テストを受けて学んだことや、今までたくさんの方々から教えて頂き、してきたことが認められても感謝しています。ありがとうございます。これからも、テニスの普及・プロのコーチとしての向上はもちろん、JPTA会員として、できる限りのことをしていきたいと思ひます。		
中根 賢二	プロフェッショナル3	(株)クリスタルプランニング コープこうべ協同学苑テニススクール
一人でも多くの人に、テニスを好きになってもらい、テニスが生活の一部になってもらえるようにがんばります。		
藤重 友和	プロフェッショナル3	(株)クリスタルプランニング コープこうべ協同学苑テニススクール
JPTA会員として、テニスの普及活動に努めてまいりますので、宜しくお願い致します。		
弘瀬 香織	プロフェッショナル3	江坂テニスセンター
私は江坂テニスセンターでコーチをしております。テニスは小学校4年生から始め、大学4年生までの12年間、色々な大会にも出場してきました。これからも自分自身のスキルアップとコーチングの方も、今以上に上達できるよう頑張りますので、よろしくお願いします。		
瀬古 並姫	プロフェッショナル3	株式会社テニスラウンジ 久居校
初めまして。今回JPTAの入会が認められた瀬古並姫と申します。コーチ業を始めて、3年半、まだまだ勉強する事だらけの毎日です。しかし、通われているお客様が日々上達していくのがとても楽しく、充実した毎日を送っています。今回は「プロフェッショナル3」を認定していただきましたが、今後練習を重ね、指導法をもっと勉強し、「プロフェッショナル2」「プロフェッショナル1」とレベルアップできる様に、がんばっていききたいと思ひます。そして、お客様に質の高いレッスンをしていける様に、又、お客様にはテニスを楽しくプレイしていただける様に工夫し、勉強していきたいと思ひます。		

ホームページ 会員専用ページ内
MIXI(ミクシィ) JPTA会員専用
コミュニティサイト
登録・申請について

リニューアルしたホームページ内に設けました、MIXIにご登録をご希望の方は、下記の手順にてご申請下さい。(こちらの登録、活用は任意です)

MIXIは身近な友達とは勿論、普段は会えない友達や知り合いともコミュニケーションをとることができます。日記を書いたり、共通の趣味や好きな話題のコミュニティに参加して仲間を増やす事も、意見交換もすることが出来ます。(今回設けましたJPTA会員専用コミュニティは、JPTA会員同士のコミュニケーションツールとなりますのでJPTA会員のみの参加となります)

(図参照)

会員専用サイト JPTA Mebers Oniyより入り、登録作業をしてください。

MIXIに既に会員登録している方

- ① そのまま「入り口」から入る
- ② ログイン
- ③ 検索からJPTA と入力して検索
- ④ JPTA会員専用コミュニティ(会社・団体)が検索結果として表示
- ⑤ 「このコミュニティに参加」ボタンを押す
- ⑥ コメント欄に会員番号と氏名、コミュニティに参加希望と明記し、参加申請を送信
- ⑦ 協会事務局よりコミュニティの参加承認が返送

MIXIに会員登録をされていない方

- ① 協会事務局代表メールに(kyokai@jpta.or.jp)へMIXIのコミュニティ参加希望と会員番号と氏名を明記の上、送信。
- ② 協会より、MIXI会員登録の招待状が届く・・・その後はMIXI画面の説明に従い、登録をしてください。
- ③ 登録後は、上記「MIXIに既に会員登録している方」の①～同じ工程にてお進み下さい。



すでにmixiの会員の方はそのままお入りください。
まだ会員でない方はこちらまでご連絡ください。
kyokai@jpta.or.jp



JPTAホームページ
会員専用サイトログインについて

各々のパソコン環境によっても違いがありますが、強いセキュリティを設定していますと、反応して会員専用サイトにログインできない場合があります。
出来ない時は → **Ctrl** キーを押しながら画面のログインを押す(パスワードは入力)をお試し下さい。

2009年度JPTAコンベンション開催日程のご案内

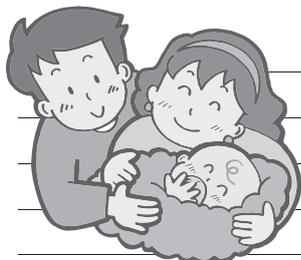
「楽天オープン」(ジャパンオープン)・「スポーツサイエンス・テクノロジー2009」の開催時期に合わせて、コンベンションを行います。

日時：平成21年10月4日(日)・5日(月)

会場：東京ベイ有明ワシントンホテル 他

★詳細は追ってご連絡します。(ホームページ・JPTANEWS)

事務局
だより



おめでとう

★ ご結婚 平成21年 5月15日 倉持 慎司 会員と 板倉 梓さん

平成21年 5月23日 後藤 理孝 会員と 上田 亜矢子さん

★ ご出産 平成21年 4月16日 近藤 真弘 会員(有限会社アドヴァンテージ)

長男 瑛太(えいた)ちゃん

平成21年 6月6日 長谷川 勉 会員(京都サザンウエストテニスクラブ)

長男 新(あらた)ちゃん

おくやみ

平成21年 2月23日 菊地 幹樹 会員 妻 邦子さま

平成21年 6月 5日 深澤 啓志 会員 実父 泰博さま

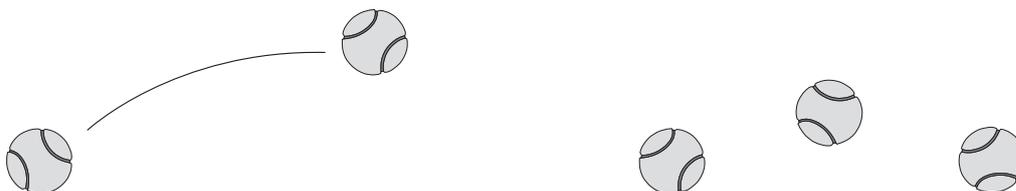
平成21年 6月21日 黒田 昌吾 会員 実母 恵子さま

■会員情報 勤務先変更のお知らせ

氏名	勤務先名	〒	勤務先住所	TEL	FAX
伏間 憲二	(株)KMI桑名 桑名市総合運動公園	511-0944	三重県桑名市芳ヶ崎1859-4	0594-32-2000	0594-32-2001
坂尾 和之	KS Tennis Planet	630-0135	奈良県生駒市南田原町1301-4	0743-21-3816	0743-21-3816
高橋 智範	ロングウッド奈良	630-8441	奈良県奈良市神殿町365	0742-64-0040	0742-50-1530

■会員情報 住所変更のお知らせ

氏名	〒	自宅住所	TEL	FAX
吉田 泰子	661-0044	大阪府豊中市新千里南町2-3-28 千里ハイツ406	06-4977-2342	06-4977-2342
坂尾 和之	630-0135	奈良県生駒市南田原町1301-4	0743-21-3816	0743-21-3816
倉持 慎司	246-0038	神奈川県横浜市瀬谷区宮沢1-20-18	045-302-2288	045-302-2288
亀山 貴史	485-0068	愛知県小牧市藤島2丁目199	0568-41-2785	



J P T A 会 員 諸 変 更 届

自宅・勤務先等の情報変更がある場合はこちらの用紙をご利用ください。

※ 送信日：平成 21 年 月 日

※印は特に漏れのない様、必ずご記入ください。

事務局記入欄

確認日付	印

事務局記入欄

確認日付	印

※◆ 変更情報をJPTA NEWSに掲載しますか?
(どちらかを○で囲んでください)

掲載します / 掲載しません

※ 会員番号

※ 氏 名

◆自宅住所変更◆

自宅住所変更日：200 / / 自宅TEL) 自宅FAX)
(記入例) ⇒ 2009 / 06 / 05

自宅〒) - 自宅住所 1)

マンション・ビル名等 自宅住所 2)

◆勤務先住所変更◆

勤務先変更日：200 / / 勤務先名称)

勤務先〒) - 勤務先住所 1)

マンション・ビル名等 勤務先住所 2)

勤務先TEL) 勤務先FAX)

◆氏名変更◆

氏名変更日：200 / / 旧 姓)

新 姓) フリガナ)

注意(1) 住所変更用紙は、FAX又は郵送にて変更を受付致します。 **FAX:03-5791-1966**

注意(2) 住所変更のJPTANEWS掲載に関しては、必ず上記項目にて○印をお願い致します。

《 JPTAニュースでは紙面広告を募集しています 》

< 発行日 >
 1月、3月、5月、7月、9月、11月の各20日前後
 < 掲載面 >
 広報・企画推進委員会にお任せください。
 < 申込み >
 随時受付
 < 問合せ >
 事務局まで

掲載料	1/6ページにつき	1ページ
公認企業	7,350円(税込)	31,500円(税込)
賛助企業	12,600円(〃)	52,500円(〃)
一般	15,750円(〃)	63,000円(〃)
会 員	12,600円(〃)	52,500円(〃)

*人材募集コーナー：1件につき、5,250円(税込) 1/6ページ程度

JPTA 公認企業・公認商品

会員は大いに利用し、生徒さん等関係者に薦めてください。

ラケット	プリンスラケット	ダイワ精工(株)
シューズ	プリンスシューズ	ダイワ精工(株)
ドリンク	ヴァーム	明治乳業(株)
ウェア	YONEX	ヨネックス(株)
ボール	JPTAオフィシャルテニスボール	ブリヂストンスポーツ(株)
ストリングス	(株)ゴーセン

JPTA 推薦企業

日本ナレッジ(株)
 丸菱産業(株)

スポーツサーフェス(株)
 (株)ジャパンビバレッジ

JPTA 賛助企業

JPTAは下記の企業の賛助を受けています。

あいおい損害保険(株)	(株)ナイキジャパン	(株)つま恋
(株)ゴールドウイン	(株)ビー・シー・シー	(有)リックスコミュニケーションズ
(株)ダンロップスポーツ	(有)マルス	日本プロテニスエンタープライズ(株)
東京ウエルネス(株)	ミズノ(株)	有限責任中間法人カーディオテニスジャパン